⑶　参加表明書の提出期間及び方法
①　提出期間　令和４年８月22日（月）から令和４年９月12日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日10時00分から16時00分まで
②　提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、電子データの容量が２ＭＢを超える場合は郵送（書留郵便に限る）または当社ホームページにより、契約責任者へ届出を行った場合は、４⑶①の期間に、４⑴に郵送すること。なお、郵送による場合には（正）１部及び（副）として電子データ（ＰＤＦ及びエクセルファイル）を格納したＣＤ－Ｒ１枚を提出するものとする。当社ホームページに資料をアップロードする場合は、案件毎に事業者登録を行うものとする。
⑷　開札（入札執行）の日時及び場所
①　電子入札による入札　令和４年10月19日（水）から令和４年11月14日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日10時00分から16時00分まで
②　郵送による入札（紙入札参加の届出を行った場合。書留郵便に限る）　令和４年11月14日（月）16時00分までに記４⑴までに持参もしくは郵送すること。
③　開札日時　令和４年11月15日（火）10時00分
④　場所　中日本高速道路株式会社東京支社

5　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　契約保証金　納付
ただし、有価証券の提供又は金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、若しくは、履行保証保険契約の締結を行った場合又は完成保証人を付した場合は、契約保証金の納付を免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した指名されるために必要な要件を満たさない者の提出した入札書、参加表明書に虚偽の記載をした者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した者の提出した入札書は、無効とする。
⑷　手続きにおける交渉の有無　無
⑸　契約書作成の要否　要
⑹　関連情報を入手するための照会窓口は、記４⑴に同じ。
⑺　記２⑴に掲げる調査等競争参加資格の認定を受けていない者も記４⑶により参加表明書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、指名されていなければならない。
⑻　外国における技術者資格をもって申請する場合には、別途国土交通省総合政策局建設振興課における建設コンサルタント業務に関する国土交通大臣認定を受けた者のみを認めるものとする。なお、参加表明書の提出期限までに当該認定を受けていない場合にも参加表明書を提出することができるが、この場合、参加表明書提出時に当該認定の申請書の写しを提出するものとし、当該業者が指名を受けるためには指名通知の日までに認定を受け、認定書の写しを提出しなければならない。指名通知日は令和４年９月30日（金）を予定している。
⑼　詳細は入札説明書による。
⑽　本件は、電子契約によることができる。

6　Summary
⑴　Official in charge of the contract of the procuring entity : Yasuyuki Matsui, Director General of Tokyo Branch, Central Nippon Expressway Company Limited
⑵　Classification of the services to be procured : 42
⑶　Subject matter of the contract : Modified design of superstructure reinforcement of Minasegawa Bridge (right route) on Tomei Expressway
⑷　Time-limit to express interests : 4 : 00 P.M. 12 September 2022
⑸　Opening of tenders : 10 : 00 A.M. 15 November 2022
⑹　The language used for application and inquiry shall be Japanese
⑺　Contact point for tender documentation : Assistant Manager of Contract Division, corporate Department, Tokyo Branch, Central Nippon Expressway Company Limited 4—3—1, Toranomon, Minato-ku, Tokyo, 105—6011 Tel. 03—5776—5600

公募型競争入札方式に係る手続開始の公示

次のとおり指名競争入札参加者の選定の手続を開始します。
令和４年８月22日
中日本高速道路株式会社
東京支社長　松井　保幸
◎調達機関番号　418　◎所在地番号　13
1　業務概要
⑴　品目分類番号　42
⑵　業務名　小田原厚木道路（特定更新等）飯泉高架橋他１橋コンクリート橋補強基本設計（電子入札（郵送入札）対象案件）
⑶　業務箇所
一般国道271号（小田原厚木道路）
自）神奈川県小田原市板橋
至）神奈川県厚木市酒井
⑷　業務内容　本業務は、大規模更新等工事（大規模更新・大規模修繕）対象である小田原厚木道路のＲＣ中空床橋（飯泉高架橋、蓮正寺高架橋）における床版補強を目的とした設計を行うものである。
⑸　履行期間　本業務は、受注者の円滑な業務実施体制を図るために、柔軟に履行期間の設定を行えるよう、全体履行期間内において受注者が業務の始期日と終期日を設定することができる。なお、受注者は落札後７日以内に履行期間通知書により、始期日と終期日を通知すること。
契約締結日から業務の始期日までの期間および業務の終期日以降については、管理技術者、照査技術者及び担当技術者の配置を要しない。
全体履行期間　契約締結日の翌日から令和７年９月30日（履行完了期限）まで（当社想定履行期間450日間）
⑹　本業務は、資料提出、入札等を原則として電子入札システムで行う対象業務であり、当社ホームページに掲載の電子入札（郵送入札）運用マニュアルを適用する。なお、例外的に電子入札によりがたいものは、電子入札（郵送入札）運用マニュアルに基づき契約責任者に届出を行い郵送による紙入札方式によることができる。
⑺　本業務は、価格と価格以外の要素とを総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の業務である。
2　指名されるために必要な条件
⑴　入札参加者に必要な要件
①　「中日本高速道路株式会社契約規則」（中日本高速道路株式会社規程第25号）第11条の規定に該当しない者であること。
②　令和３・４年度中日本高速道路株式会社調査等競争参加資格（橋梁設計）の認定を受けている者であること。
⑵　入札参加者を指名するための基準　「中日本高速道路株式会社契約規則」（中日本高速道路株式会社規程第25号）第31条に規定する指名基準による。なお、同基準中の「当該調査等における技術的適正」については、①企業の実績及び業務実施能力、②業務実施体制、③配置予定技術者の経験及び業務実施能力を勘案するものとする。
⑶　入札参加者に要求される資格　入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。
3　総合評価方式に関する事項
⑴　総合評価方式の仕組み　本業務の総合評価方式は、参加表明書に記載された内容（企業の実績及び業務実施能力、業務実施体制、配置予定技術者の経験及び業務実施能力）の評価による技術評価点と入札書の価格により算定される価格評価点とを加算した総合評価点が最も高い者を落札者とする方式である。
⑵　総合評価の方法
①　総合評価点の算出方法は、以下のとおりとする。
総合評価点：技術評価点＋価格評価点
②　参加表明書の記載内容に応じ、以下の評価項目ごとの評価を行い、最大で500点の技術評価点を与える。なお、評価項目の詳細及び評価に関する基準については、入札説明書による。
１）企業の実績及び業務実施能力
２）業務実施体制
３）配置予定技術者の経験及び業務実施能力